

# のいっちゃん便り

野入 仁は、友人から“のいっちゃん”と呼ばれております



こんにちは、子供の頃お寺の庭に実っている柿をもいで、何のためらいもなくカブリついたら口いっぱいシブが広がってシブの意味がそこで初めて分かった野入 仁です。

11月になりました。11月といえば秋も深まり紅葉もたけなわの季節ですね。そして朝晩はだいぶ冷えますのでカゼをひかないように気を付けてくださいね。

## ◆ルンバがやってきた！

お掃除ロボットのルンバを購入しました。今回は使用したレポートをお送りします。9月24日の新聞に「ルンバ上位モデル800シリーズ 本日限り！衝撃価格37,800円」とジャパネットタカタの広告が入っていました。以前からルンバは気になっていたのですが、この値段がほんとに安いのかgoogle先生に聞いてみると7万円代が多かったので思い切ってポチッと購入しました。

早くも翌日に届いたので、早速使ってみることにしました。使い方はとっても簡単で、充電ベースに乗せたまま真ん中のボタンを押すだけです。



「ピポーパポツ」と音が出てベースから発進し、お掃除を始められます。お掃除が終わると自分で充電ベースに帰ってきて充電するお利口さんです。

以下、使用した感想です。

### 【使いやすさ】

ボタンを押すだけなので何も難しいことはありません。タイマーをセットして指定した時間に動かす機能もあります。進入させたくない場所には、見えない壁を作る“バーチャルウォール”が2個付いています。

### 【静粛性】

ヘッドライヤーを全開にした位の音がするのでテレビを見ながらはキツイかも。私の場合掃除している部屋には居ないようにしていますので問題ありません。

### 【清掃能力】

ホントによくゴミ（綿ボコリ）がとれます。毎日掃除して一見キレイに見える床でもルンバくんがお掃除すると沢山のゴミがとれてビックリです。こんなにホコリだらけのところで暮らしているのかと思って少しコワくなります。



↑ 清掃後のダスト容器の中です。綿ボコリがびっしり！

ルンバくんを裏返しにしたところです。→ 下の赤い部分がゴミを溜めるダスト容器です。



### 【手入れについて】

使用後にダスト容器のゴミを捨てるのですが、取説にはダスト容器のフタを開けてゴミ箱に捨て、フィルターもゴミ箱の上ではたいてホコリを落とすと書いてあります。しかし、家の中でそうするとせっかく掃除したのにホコリが舞ってしまいます。そこで、家の外に出てダスト容器ごとポリ袋に入れてゴミを排出していますが、なかなかすんなり出ません。また、ダスト容器の内部には排気ファンがあって水洗いが出来ないため、付着しているゴミを取るには濡らした雑巾で拭き取る必要があります少し面倒です。フィルターも水洗い出来ないのですが、かなりホコリが詰まってくると、はたいた位ではキレイにならないので時々別の掃除機で吸っています。



↑ダスト容器のフィルターです。

このフィルターは消耗品で、吸引力が弱くなったら交換するようになっていて予備が2個付いています。11 $\times$ 5 $\times$ と小さくせに値段は2個で3,240円もします。でも、Amazonに互換品が5個1,480円でありました。

### 【その他・総評】

ルンバくんが存分に走り回ってお掃除が出来るようにするためには、床には極力何も置かないようにする必要があります。リビングを掃除する時はテーブルの上にイスを逆さに上げてカーテンもたくし上げます。



このように、準備が少々必要ですが、ルンバくんは同じところを何度もしつこくいらいに行き交ってお掃除してくれますので時間はかかりますが自分でするよりキレイになります。床に物を置かなくなるし、床がキレイになると他の所もキレイにシタくなってお掃除の相乗効果が出てきますよ。

### ◆今月の一冊

#### 『未来の年表』

河合 雅司著、講談社現代新書  
わが国で進行している高齢化がそのまま進むと社会がどうなっていくかを年表形式で予想して解説してあります。恐ろしいことばかりで面白い本ではありませんが人口減少問題に強い危機感を覚えます。それにどう対処するかの提案も書かれていて、著者は、未来を担う若い世代にこの問題を伝えたくてこの本を出したとあります。

